

容器包装の簡素化を進めるシンポジウム 2014

2月24日(火)ちえりあ(大研修室)にて、容器包装の簡素化を進めるシンポジウム2014を開催しました。『進化しつづけるパッケージ』をテーマに、容器包装簡素化大賞2015の表彰式、受賞3メーカーの実践発表、講演会、パネルディスカッションを行い、108名の参加を頂きました。



【容器包装簡素化大賞2015表彰式】

今回で4回目となる容器包装簡素化大賞は、10社15商品の応募があり、1月27日の審査会で各賞が決定致しました。

【実践発表】

大賞、優秀賞を受賞した3メーカーから、商品開発、環境の取り組みについて発表し、商品の安全性やコスト、消費者への理解などメーカーならではの話を聞くことができました。

【講演会】

環境省廃棄物・リサイクル対策部リサイクル推進室長の庄子真憲さんに『容器包装リサイクル法の現状と今後の課題』をテーマにご講演頂きました。
***講演内容の資料はこちらのPDFデータをご覧ください。**



【パネルディスカッション～進化し続けるパッケージ～】

■パネリスト

庄子 真憲さん(環境省リサイクル推進室長)

宮嶋 睦子さん(一般社団法人旭川消費者協会・3R推進マスター)

酒井 純さん(㈱ラルズ 執行役員)

厚木 剛さん(花王CMK㈱ 環境推進室シニアマネージャー)

■ファシリテーター

石塚 祐江さん(NPO 法人環境り・ふれんず代表理事・3R推進マスター)



作る立場・売る立場・買う立場から、パッケージ(容器包装)について行いました。

会場からは、以前の商品より簡素化されている事が分かるような工夫(シール)してほしいという意見など、容器包装の意識の底上げについて考えました。

■容器包装簡素化展示 in 札幌市リサイクルプラザ

2月24日～27日の4日間、札幌市リサイクルプラザ(西区宮の沢)にて『容器包装簡素化大賞2015展示』を開催し、受賞商品の現物が見られます。

また、3月19日～20日の2日間は、北海道庁1Fロビーにて簡素化展示を行い、旭川市の容器包装簡素化の取組みも展示します。



容器包装簡素化大賞 2015

■大賞

花王カスタマーマーケティング株式会社 ビオレメイク落としふくだけコットンうるおいリッチ

■優秀賞

オホーツク美幌食品株式会社 山わさび醤油漬け

株式会社伊藤園 おーいお茶緑茶 525ml

■特別賞

北海道コカ・コーラボトリング株式会社 ペコらくボトル

道栄紙業株式会社社 プリオールピコ 60 シングル 12 ロール入り

山崎製パン株式会社 「3本入り団子」シリーズ

■奨励賞

ハウス食品株式会社 ねりスパイスシリーズ・とんがりコーン

株式会社ヤクルト本社 蕃爽麗茶 2Lペットボトル

北海道キリンビバレッジ株式会社 キリン午後の紅茶 おいしい無糖

味の素ゼネラルフーズ株式会社 ブレンディ・マキシム・ティーハートスティック各種

